

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	好酸球性消化管の臨床所見の後ろ向き検討		
1. 研究の目的と方法	好酸球性消化管疾患は好酸球という白血球の一部が消化管に集まり、慢性的な炎症を引き起こすことで消化管の正常な働きを妨げる疾患とされています。 好酸球性消化管疾患の患者様に対して日常診療で行っている検査（内視鏡検査、血液検査、病理検査）の結果を解析し、病気の評価に役立てる目的の研究です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：附属病院 好酸球性消化管の患者様で、上記研究機関で2009年1月から2021年1月に当科で通院・入院加療された方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	血液、生検検体	
	(2) 試料の取得の方法	血液検査や内視鏡検査の際に得られた検体を用いる	
	(3) 情報の種類	年齢、性別、身長、体重、内視鏡検査	
	(4) 情報の取得の方法	カルテの記載にあるもの	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科
		氏名	秋田 義博
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	【例2】(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 研究責任者：助教 秋田 義博（あきた よしひろ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3201） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00</p> <p>※研究者の氏名にはフリガナをご記載ください。 ※研究責任者が窓口担当者を兼ねる場合は、窓口担当者の記載は不要です。 ※電話番号には、代表番号と内線番号の両方を記載してください。 ※電話番号の内線番号は医局等の番号を記載ください。 ※各附属病院でも実施する場合は、各附属病院の窓口担当者と電話番号も列記してください。</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。